

全商連第4回地方別活動交流会へ参加

6月8・9日（土・日）に地方別活動交流会へ参加するため、潮来市に行ってきました。埼玉県から70名、浦和民商からは、7名の参加でした。ホテルに到着すると目の前であやめ祭りが行われていて、開会時間より早く到着したので少し探索もできました。

初日には、記念講演と各県の活動報告がありました。記念講演では、「政治経済の大局と民商・全商連への期待」という題で和歌山大学の足立基浩教授から講義がありました。講義の中で自分の街を分析して中小業者には出来て、大企業には出来ないサービスが多くあり、それを元にサービスのブランド化を目指す。サービスとは、対話や顧客の記憶・ちょっとした気遣いなどマニュアル化に出来ないサービスは、沢山あります。それを自分の街の分析してニーズに合ったサービス提供していくことが大切など、とても今後に活かせると思いました。足立先生は、大学のゼミの中で色々な企業や街と協同してカフェを開いているそうで浦和民商でもこのような取り組みが行えたらと思いました。

後半の各県から活動報告では、埼玉県を代表して埼商連婦人部協議会・会長を務めている浦和民商の五十嵐美恵子理事が発言をしました。これまでの所得税法第56条の廃止の取り組みや開催してきた学習会などと現在、埼婦協で取り組んでいる業者婦人実態調査アンケートの報告をされました。

2日目は、分科会がありました。私は、組織建設と拡大がテーマの分科会に参加しました。発言が多かったのは、若い役員作りと会員さんの平均年齢が上がってきているとのことでした。両方とも会員拡大でしか解決できない課題だと思いました。今一度、会員拡大に力を入れていきたいと思えます。

最後に全体会で拡大表彰があり交流会を締めくくりました。



南区支部総会を開催

6月11日（火）18時～中華黒龍さんのお店を借りて14名の参加で開催しました。

6.1基本調査から支部組織の状況を報告、財政報告などをしてから、浦和民商65回総会に向けて代議員、民商理事、南区支部役員を決めました。

新支部長より「また1年間よろしくお願ひします」と挨拶、乾杯では香田会長より「会員数が減少している民商を宣伝して会員を増やして、活気ある支部作りをしよう」と目標も語られました。

【新役員】

支部長 林 博 副支部長 水本 美智子

役員 斉藤照子、清水ほなみ、福本正樹、山崎香代子、香田ユミ子、池田剛、橋本好民、福本俱子、林いね子

総会後は黒龍さんのおいしい料理でおなかいっぱいになり、共済会の健康診断や婦人部のハーバリウムボールペン作りなどの話題が出て楽しく交流もできました。



今年も長冷や麦の販売が開始しました！！

お中元などにとても高評です！！今年も変わらず¥3,400-になります。
沢山のお買い上げ、お待ちしております。

事務局 近藤